



## 真理の鐘の鳴り響く

平戸市立生月中学校 学校だより 第18号 (令和3年12月) 文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

## 「コロナ禍の中での『実りの秋』」の第2学期を終えて ~ 第2学期 終業式・17日間の冬休み ~

本日、第2学期が終了しました。2学期は、「実りの秋」という言葉のとおり、日々の授業やさまざまな学校行事、部活動、生徒会活動等を通じて、子ども達が心身ともに大きく成長してくれた学期だったと思います。また、文化面・スポーツ面での生徒の皆さんの活躍が印象に残る学期でもありました。(裏面に、「第2学期生徒の活躍【文化・スポーツ】」を掲載しております。) また、一人一台のタブレット端末を活用した学習活動も、徐々に浸透してきました。

今学期も、新型コロナウイルス感染症対策を確実に実践することで、感染の拡大を防止することができました。生徒の皆さん、保護者の皆様、ご協力、本当にありがとうございました。なお、現在、新たな変異株「オミクロン株」の感染拡大が懸念されています。「第6波」に備え、これまで同様、適切な感染防止対策に取り組みましょう。

さて、明日から冬休みに入ります。終業式では、「自主」・「自立」・「自律」の三つの力を働かせて、有意義な冬休みを 過ごしてくれるよう話しました。特に、年末年始は、地域の文化や伝統行事に触れたり、家族の一員としての役割を果 たしたりする絶好の機会です。特に、家の仕事やお手伝いなど、「日頃の恩返し」をしてくれることを期待しています。

保護者・地域の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解とご協力を頂きまして、本当にありがとうございました。 来年もどうぞよろしくお願い致します。よいお年をお迎えください。

## 「 キセキ ~更なる高みを目指して~ 」 ~ 生徒集会・全校レクリエーションが行われました ~

12月16日(木)、生徒会主催の生徒集会と全校レクリエーションが行われました。生徒集会では、各学年の代表がスライドを使って、各学年のこれまでの学校生活を振り返り、その成果と課題を発表しました。また、全校レクリエーションでは、全校生徒の親睦を目的に、学年混合の縦割り班でクイズやゲームに取り組みました。中でも、「9教科クイズ」では、学年ごとに、各教科で学習した内容からのクイズが出題され、大いに盛り上がりました。

今回の取組は、現生徒会役員の皆さんにとっては、自分達が企画・運営する最後の生徒会行事であり、今年1月に先輩から引き継いだ生徒会活動を締めくくる活動でしたが、全校生徒がクイズやゲームを通じて学年の隔てなく楽しく活動する姿は、現生徒会役員の皆さんが目指してきた生徒会活動の成果だと感じました。

生徒会長の破戸崚佑くんをはじめ生徒会役員の皆さん、今回の取組の企画・運営、お疲れ様でした。そして、皆さんのこの1年の生徒会活動は、とても素晴らしい活動でした。本当にありがとう!!









## 『愛とは思いやりと優しさと責任』 ~ 性感染症予防教室が開催されました ~

12月17日(金)、3年生を対象に、性感染症予防教室が開催されました。当日は、市役所子ども未来課の保健師さんと助産師さんを講師にお迎えし、『自分らしく輝く人生を』と題して講話をいただき、若者の間で性感染症が広がっていることや、性感染症が身体に及ぼす悪影響などについて学習しました。また、デートDVのお話もあり、男女が対等の立場であることの大切さについても学びました。後半では、助産師さんの指導の下、赤ちゃん人形を使った体験活動や装具を使った妊婦体験もあり、生徒は、将来に思いをはせながら、楽しく学習していました。

生徒の皆さんが、今回の学習を通して、「自分らしく輝く人生を」送ってくれることを願っています。





